



10月の予定

★ゆめじゆく編集委員会 4日(月) 13時30分~	★人権のつどい日 11日(月) 19時30分~21時00分	月 日 曜 日 直
★移動図書館青い鳥号 6日・20日(水) 14時~14時40分	★人権・同和教育関係行事 28日(木) 東予地区人権・同和教育研究協議会(今治市)	
★回転木馬 13日(水) 10時~		



隣保館長等研修会開催

令和3年度愛媛県隣保館長等研修会が9月2日オンライン研修で実施されました。午前中四国ブロック研修会事前研修として今治市菊間町隣保館の報告があり、午後からは「部落差別及び障がい者差別等の解消に向けてどのような活動がひつようだろうか」と題し、川之江市の人権教育推進者石井弘氏の講演がありました。

菊間町隣保館の報告では、新しい事業に取り組んでいるが、事業のマンネリ化とコロナウイルス感染症拡大防止のため行事の中止や縮小を余儀なくされ、活動の停滞が心配されている。また、館行事の協力者が高齢化し事業の継続が難しくなっており、若い世代の参加が課題となっている旨の報告がありました。

講演では、石井氏が行政職員やボランティアとして40年間人権教育に取り組んできた中から感じたことについて話がありました。

特に隣保館では地区外の利用者が多くなってきている。隣保館活動を通じて、障がい者や高齢者等をはじめとして様々な人権問題の接着剤となるのが重要である。また、教員や行政職員の隣保館での研修が必要である。部落差別解消推進法ができたが研修が少ない。隣保館では部落差別問題について積極的に研修を実施することが重要であるとの話がありました。

人権に関わる身元調査をなくしていきましょう!

新居浜市では「-豊かな心で幸せつむぐ- 人が輝く あかがねのまち にいはま」を都市像として、市民一人ひとりのかけがえのない命と人権が尊重され、誰もが安心して生き生きと暮らせるまちづくりをめざし、人権に関わる「身元調査」をなくしていく運動を進めています。

身元調査とは、結婚や就職のときなどに、本人に関する情報を調査会社に依頼したり、知人などに「聞き合わせ」したりして、本人の知らないところで、調べることです。

「身元調査お断り運動」は、個人情報保護、市民一人ひとりの人権を守る一つの方策で、自分に関する個人情報や他人の個人情報を大切にす運動です。

これら身元調査によって引き起こされる人権に関わる差別を防ぐため、自分の知らないうちに協力することがないように日頃より問題意識をもち、問い合わせに応じないなど身元調査を「しない・させない・協力しない」取り組みを進めています。

市民の皆さん、この運動の趣旨をご理解いただき、私たちみんなの力で人権に関わる身元調査をなくし、お互いの人権が尊重される差別のないまちづくりをめざしましょう!

★しない
★させない
★協力しない 新居浜市

新ステッカーデザインを公募し、市内中学生の作品を採用しました。このステッカーを活用し、引き続き運動を進めていきます。



「ばあばは、だいじょうぶ!」

瀬戸会館で購入した、楠章子さん作の絵本「ばあばは、だいじょうぶ」を紹介します。

つばさは、おばあちゃんが好きだった。学校から帰ると、一番におばあちゃんの部屋に会いに行く。しかし、おばあちゃんが、「忘れてしまう」病気にかかって、つばさはだんだんとおばあちゃんを避けるようになってしまった。大好きだったおばあちゃんが変わっていつまでも……。おばあちゃんと向き合えないまま、おばあちゃんの病気は進んでいく。

おばあちゃんのことを受け入れられず、距離をとるようになってしまったつばさ。しかし、あるとき、おばあちゃんが出て行ってしまい、帰ってこなくなってしまう。おばあちゃんを家で待つつばさは、おばあちゃんの部屋で、引き出しに詰まった白い紙きれを見つける。

それは、おばあちゃんが覚えておこうと書き留めたメモの数々だった。

忘れて行ってしまふ記憶の中で、忘れまいとして必死に書き留めたそれらは、一体、どんな気持ちで書かれたのだろう。 **めいわくばかりで、すみません。つばさは、やさしい子。ごめんね。**

一番苦しくて辛いのは、本人なのだ。自分ではどうすることもできない、恐怖ともどかしさ。自分のせいで、みんなに迷惑がかかっているという申し訳なさ……。おばあちゃんのそんな気持ちを、本書は真っ直ぐ描ききっています。あまりの切なさに、涙が出ました。描写がリアルで、胸に迫ってくるものがあります。小学生の読み聞かせにも向いていると思います。是非、ご一読ください。

オススメ!



三年寝太郎 ～人生、山あり谷あり～

「三年寝太郎」という日本の民話をご存じでしょうか。

庄屋の息子である太郎は、ろくに仕事もせず寝続けていたため、周囲からは「寝太郎」と揶揄されていました。3年3月の間、寝続けた太郎がある日突然起きだし、父親に千石船と船一杯の草履をつくってくれるよう頼みました。父親は他ならぬ息子の願いでもあり千石船と草履を作って与えると、太郎は船をこぎ出して行ってしまいました。数十日して太郎が戻ってくると、船の中の草履はぼろぼろのものになっていました。すると太郎は父親に大きな桶を用意してほしいと頼みました。太郎は父親の用意した桶でぼろぼろの草履を洗い始めると、汚れた土の中から砂金が見つかりました。実は太郎は佐渡島へ船をこぎ出し、佐渡金山で働いている者の草履を無料で交換していたのでした。太郎は集めた砂金を元手に堰を作り、灌漑水路を整備して田を開墾し、村の百姓に分け与えました。

さて、この昔話からどんな教訓が導けるのでしょうか。今の世の中、「勤勉は善、怠惰は悪」の一色です。当然のことながら、怠惰な人間は、怠け者、ぐうたらと非難されます。しかし、今という瞬間に焦点を合わせるのではなく、人生全体という長い時間軸の中で見れば、実は行動するためにエネルギーの充電をしているだけというように前向きにとらえることができます。

この話を、不登校問題についてあてはめて考えてみると、不登校児童生徒への支援は、「学校に登校する」という結果のみを目標にするのではなく、児童生徒が自らの進路を主体的に捉えて、社会的に自立することをめざす必要があるということではないでしょうか。また、児童生徒にとっては、不登校によって、学業の遅れなどの問題が生じることは事実ですが、不登校の時期が休養や自分を見つめ直す等の積極的な意味をもつとポジティブに考えることも大事なのではないでしょうか。



人生、山あり谷あり。谷が深ければ深いほど山は高くなります。人生には浮き沈みがあります。良いときはおごらず、悪いときはくさらず、焦らずに耐える。人生いろいろ、へこたれずにしたたかに生きようではありませんか。

愛媛県人権対策協議会新居浜支部では、お子さんが、「登校を渋る、学校にいけない、教室に入れない、集団になじめない」などの悩みを抱えた保護者の皆様の相談活動を行っています。

一人で悩みを抱え込まず、下記まで気軽にご相談ください。

担当 支部長 原 寿也 ☎ 0897-64-9898

公式LINEアカウント登録ください。

● 新居浜市教育委員会・新居浜市PTA連合会もこの活動に賛同・協力しています。



瀬戸会館使用状況

令和3年9月16日現在

月	火	水	木	金	土	日
				1 健康体操 ピンポン 書神会	2 3B体操	3
4 楠木クラブ ピアノクラブ すみれ ピンポン べっぴんさん fun	5 詩吟 若葉会 ZUMBA つまみ細工 レインボーB	6 詩吟 オカリナ 空手	7 3B体操 紙バンド レインボーA ZUMBA	8 健康体操 ピンポン 吟友連盟	9 游書道 ポーセラーツ てんこく	10
11 楠木クラブ ピアノクラブ ピンポン べっぴんさん fun	12 詩吟 若葉会 ZUMBA	13 ポーセラーツ 空手	14 レインボーA 紙バンド 消防訓練 ZUMBA	15 健康体操 ピンポン	16 	17
18 楠木クラブ ピアノクラブ すみれ ピンポン べっぴんさん fun	19 詩吟 若葉会 ZUMBA つまみ細工 レインボーB	20 オカリナ 空手	21 3B体操 レインボーA ZUMBA	22 健康体操 ピンポン	23 游書道 ポーセラーツ てんこく	24
25 楠木クラブ ピアノクラブ すみれ ピンポン べっぴんさん fun	26 詩吟 若葉会 ZUMBA	27 空手	28 3B体操 紙バンド オカリナ小組 レインボーA ZUMBA	29 健康体操 ピンポン 	30	31 赤色：午前 青色：午後 黒色：夜間